

## 第40回全国道場対抗剣道大会岩手県予選要項

主 旨 「全国道場対抗剣道大会」は師弟同行の精神を主眼にし、小学生から大人で構成する団体戦で、道場の先輩・後輩・指導者が協力して臨む大会である。道場単位で道場間の交流の場を図ることと、開催は各都道府県支部による持ち回りとする事で剣道普及と地元剣道の活性化に寄与する事を目的とする。

主 催 一般財団法人 全日本剣道道場連盟

主 管 岩手県剣道道場連盟

後 援 日本財団

期 日 令和6年7月15日(月・祝)

受付：12時30分 試合開始：13時15分

会 場 岩手県営武道館

〒020-0122 盛岡市みたけ 3-24-1

参加資格 ① 全日本剣道道場連盟の加盟団体であること。

② 混成チームでなく1道場1チームで編成すること。

③ 中堅・副将・大将は傷害保険に加入すること。

(1) 選手構成基準(年齢の基準は、全国大会前日10月19日とする)

先鋒 小学生

次鋒 中学生

中堅 高校生以上29歳以下

副将 30歳以上

大将 40歳以上(40歳以上であれば年齢は副将より年下でも可)

※中堅以降は道場で、**1年以上**修業し在籍(登録)していた者とする。

※中堅・副将・大将は職種を制限しない。

(2) 小・中学生選手は少年剣士会員章(ワッペン)を右上腕部につけること。

試合と審判

① 試合方法はトーナメント方式とする

② 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに細則及び細則、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」及び本大会要項、申し合わせ事項に従って行う。

※試合者は鏝競り合いを避ける。接触した瞬間の引き技、及び体当たりからの技(発声を含む)は認める。やむを得ず鏝競り合いになった場合、試合者はすみやかに分かれる。(鏝競り合いは一呼吸3秒程度とし、剣先が触れない所まで下がる)

※試合者は試合中、面マスクかマウスシールドどちらかを着用すること。

マスクは口と鼻を確実に覆うものとする。シールドは口元を覆うものとし、形状の指定はしない。

③ 試合時間は、先鋒・次鋒は3分、中堅・副将・大将は4分とし、3本勝負で時間内に勝負が決しない場合は、引き分けとする。

④ 勝敗は勝者数法とし、勝者数の多い方が勝ちとし、勝者数同数の場合は、取得本数の多い方を勝ちとする。勝者数・取得本数とも同数の場合は、代表者戦を行う。代表者戦は、その試合の最後に引き分けた者で行う。試合時間は先鋒・次鋒は3分、中堅・副将・大将は4分とし、1本勝負で行い、勝負が決しない場合は、延長戦を先鋒・次鋒は2分ずつ、中堅・副将・大将は3分ずつ時間を区切って、延長3回で1回3分の休憩を取り、勝負が決するまで行う。

⑤竹刀の規定

全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに細則に準ずる。

※小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。

⑥選手の変更

申込期日以降の選手の変更は、試合当日欠員のポジションに、資格を満たした者を自チームの第一試合開始までに、試合会場の審判主任に届け許可を得たうえで出場する。

申込方法

①申込書ダウンロードから、必要事項を入力の上、道場連盟のメールアドレス iwatekendou.doujou@gmail.com に送信し申し込むこと。

※電話・FAX・郵送による申し込みは受け付けない。

※オーダー表は下記要領で各団体にて作成し、持参ください。

チ ー ム 名	先	次	中	副	大
	氏	氏	氏	氏	氏
	名	名	名	名	名

縦25cm×横90cm

②申込期日 6月17日(月)

③協力金(参加費) 当日受付にて納入すること。

1チーム参加につき8,000円

全国大会

①優勝チームは、第40回全国道場対抗剣道大会の出場権を得る。

10月20日 於：横浜武道館

〒231-0028 神奈川県横浜市中区扇町2丁目9-10 電話 045-226-2100

その他

①出場チームは監督が引率し大会中の選手の健康管理その他すべての行事に責任を負う。

②主催者は、大会中の負傷疾病に対し応急手当をする他は一切その責任を負わない。

※今大会の申込書により得られた情報は、プログラムの氏名掲載、大会関連事項以外には使用しない。